

- 問1 地中海沿岸の地域で見られる農業について、この地域の気候の特色と、それに対応した作物の組み合わせとして最も適切な説明はどれですか。
(2020年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 年間を通じて高温多雨であるため、カカオや天然ゴムなどの商品作物を大規模に栽培している。 | 2. 森林を焼き払って生じた灰を肥料として利用し、短期間のうちにイモ類などを栽培している。 | 3. 砂漠地帯の中でわずかに水が得られる場所を利用して、なつめやしや小麦を栽培している。 | 4. 夏の乾燥した気候に適応するため、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が広く行われている。 |
|--|---|--|--|
- 問2 小麦の生産地域が、米などの他の主要穀物と比較して世界各地に広く分散しており、南アメリカやアフリカなどの州でも一定の生産割合を持っている理由として、最も適切なものはどれですか。
(2019年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 小麦は多雨で湿潤な環境を好むため、熱帯雨林が広がるアフリカや南アメリカの低地が栽培に適しているから。 | 2. 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。 | 3. 小麦は栽培に莫大な化学肥料を必要とするため、先進国が多い北米やヨーロッパ以外の地域では生産が困難だから。 | 4. 小麦はアジア以外の地域では主食として利用されないため、南アメリカやアフリカでの生産は家畜の飼料用に限られているから。 |
|---|--|---|---|
- 問3 ある都市の気象データを確認したところ、月平均気温を示す折れ線グラフが7月頃に約10度まで下がり、1月や12月には約20度まで上がる「V字型」を描いていました。この都市が位置する地域の特徴として最も適切な説明を選びなさい。
(2018年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|---|
| 1. 北半球の高緯度地域に位置しており、夏の間だけ気温が急激に上昇する。 | 2. 赤道直下に位置しているため、一年を通じて気温の変化がほとんどない。 | 3. 内陸部の盆地に位置しているため、夏と冬の気温差が極めて大きい。 | 4. 南半球に位置しているため、日本などの北半球の国々とは季節が逆転している。 |
|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|---|
- 問4 南半球に位置するアルゼンチンのブエノスアイレスなどの都市において、気温の変化に見られる特徴として正しいものはどれですか。
(2022年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 北半球とは季節が逆転するため、1月前後に気温が最も高くなり、7月前後に最も低くなる。 | 2. 日本などの北半球の国々と同様に、7月前後に気温が最も高くなり、1月前後に最も低くなる。 | 3. 赤道に近い低緯度地域であるため、一年を通じて気温の変化がほとんど見られない。 | 4. 地軸の傾きによる影響を受けないため、4月と10月の二回、気温のピークが訪れる。 |
|---|--|---|--|
- 問5 ロシアの首都であるモスクワで見られる気候の特徴について述べたものとして、最も適切なものを次のうちから選びなさい。
(2017年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 温帯に属し、四季の変化がはっきりしており、冬の平均気温が氷点下になることはほとんどない。 | 2. 冷帯（亜寒帯）に属し、冬の寒さが極めて厳しく1月の平均気温がマイナス10度を下回ることもある。 | 3. 乾燥帯に属し、年間を通して降水量が極めて少なく、植物がほとんど生育しない砂漠が広がっている。 | 4. 熱帯に属し、一年を通して気温が高く、午後になると「スコール」と呼ばれる激しい雨が降る。 |
|---|--|---|--|
- 問6 南アメリカ大陸の言語分布に関する資料では、ブラジルではポルトガル語が、それ以外の多くの国々ではスペイン語が主に公用語として使用されていることが示されます。このような地域ごとの言語の違いを生じさせた要因として、最も適切なものはどれですか。
(2025年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|----------------------------|--|----------------------------------|
| 1. 各国の主要な輸出品目が、どの言語圏の国と取引されていたかという経済的要因 | 2. その地域を植民地として支配していた宗主国の違い | 3. アンデス山脈などの地形的障壁により、外部から伝わった言語が限定的だったため | 4. 独立戦争の際に武器援助を受けた国の言語を採用したという経緯 |
|---|----------------------------|--|----------------------------------|
- 問7 世界の都市の気候について述べた次の文のうち、一年を通して降水量が極めて少なく、気温が高いという特徴を持つカイロの気候的背景を正しく説明しているものはどれですか。
(2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 偏西風が山脈を越えて吹き降りる際に乾燥し、高温をもたらす。 | 2. 亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、上昇気流が発生しにくく乾燥する。 | 3. 赤道低圧帯の影響により、一年中強い日差しが降り注ぐが雨は降らない。 | 4. 寒流の影響を強く受けるため、大気が安定して雨が降らなくなる。 |
|----------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
- 問8 北半球のある都市の統計データにおいて、6月から8月にかけての降水量が極端に少なく、気温の上昇とともに乾燥した状態が続く一方、12月から2月にかけての冬季に降水量の増加が見られる気候について、その農業的特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2019年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。 | 2. 夏季の気温が上がらないため、耐寒性の強いライ麦やジャガイモの栽培、および大規模な豚の飼育が行われる。 | 3. 季節風（モンスーン）の影響で夏季に高温多湿となるため、広大な平野を利用した稲作が中心となっている。 | 4. 一年を通じて降水量の変化が少なく冷涼なため、都市向けの野菜栽培や乳牛の飼育を行う混合農業が盛んである。 |
|--|---|--|--|
- 問9 ある統計資料において、年平均気温が17.8度、年降水量が1272.8mmであり、1月と12月の気温が約25度と高く、6月・7月の気温が約10度まで下がる都市の状況を説明したものとして、正しいものを選びなさい。
(2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|--|
| 1. 北半球の温帯に位置し、日本と同じような時期に夏と冬が訪れている。 | 2. 南半球に位置し、日本などの北半球の国々とは季節が逆になっている。 | 3. 南半球の乾燥帯に位置し、気温の変化は激しいものの、年間を通じて雨がほとんど降らない。 | 4. 熱帯地方に位置し、一年中気温が高い状態が続いており、明らかな季節の変化がない。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|--|
- 問10 中緯度の大陸東岸に位置し、一年を通じて気温や降水量の変化が大きく、四季の変化が明瞭な気候を何といいますか。
(2023年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1. 温暖湿潤気候 | 2. 西岸海洋性気候 | 3. 熱帯雨林気候 | 4. 地中海性気候 |
|-----------|------------|-----------|-----------|
- 問11 北緯および南緯30度から60度付近の中緯度帯において、一年を通じて西から東に向かって絶えず吹いている恒常風の名称として、正しいものを次のうちから選びなさい。
(2016年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|
| 1. 季節風（モンスーン） | 2. 貿易風 | 3. 極東風 | 4. 偏西風 |
|---------------|--------|--------|--------|
- 問12 熱帯雨林気候の説明として、その特徴を正しく述べたものを次の中から選択してください。
(2026年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--------------------------------|---|
| 1. 一年を通じて気温は高いが、雨の多い雨季と、雨がほとんど降らない乾季がはっきりと分かれている。 | 2. 一年を通じて気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。 | 3. 夏は日差しが強く乾燥するが、冬に一定の降水が見られる。 | 4. 日本の大部分が含まれる気候であり、夏と冬の気温差が大きく、季節風の影響を強く受ける。 |
|---|---------------------------------------|--------------------------------|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 夏の乾燥した気候に適応するため、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が広く行われている。	地中海性気候は、温帯の中でも「夏に雨が少なく乾燥し、冬に比較的雨がが多い」という独特の降雨パターンを持っています。夏の強い日差しと乾燥に耐えられるよう、葉が小さく硬いオリーブや、深い根を持つぶどう、オレンジなどの果樹栽培が発達しました。これを地中海式農業と呼び、気候条件を最大限に活用した農法として知られています。
問2	答え 2 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。	農産物の生産地域は、その作物の生理的特徴と気候条件に深く関係しています。小麦は米よりも少ない降水量で育ち、低温にも強いいため、アジアの湿潤地域だけでなく、北アメリカやユーラシア大陸の中央部、南アメリカの草原地帯（パンパ）など、多様な環境で大規模に栽培することができます。この気候適応力の高さが、特定の州に偏りすぎず、世界各地で一定の生産割合を持つ背景となっています。
問3	答え 4 南半球に位置しているため、日本などの北半球の国々とは季節が逆転している。	地球は地軸を傾けた状態で公転しているため、時期によって太陽の光が強く当たる地域が変化します。北半球が夏るとき、南半球は冬を迎えるという「季節の逆転」が起こるため、雨温図の気温曲線は北半球（山型）とは反対の「V字型」を示します。7月に気温が低く、1月や12月に気温が高くなっていることから、この都市は南半球にあると判断できます。
問4	答え 1 北半球とは季節が逆転するため、1月前後に気温が最も高くなり、7月前後に最も低くなる。	地球は地軸を傾けた状態で太陽の周りを公転しているため、北半球が太陽の方へ傾く時期（7月ごろ）に北半球は夏となり、逆に南半球は太陽から遠ざかるため冬となります。このように南半球の温帯では北半球と季節が逆転する特性があるため、1月ごろに最も気温が高くなります。
問5	答え 2 冷帯（亜寒帯）に属し、冬の寒さが極めて厳しく1月の平均気温がマイナス10度を下回ることもある。	モスクワは高緯度かつユーラシア大陸の内陸部に位置するため、冬の冷え込みが非常に激しい冷帯（亜寒帯）に分類されます。1月の平均気温が氷点下になることは珍しくなく、時にはマイナス10度を下回る厳しい寒さとなります。一方で夏は20度近くまで気温が上がり、年間の降水量は約700mm程度と、日本の多くの地域と比較すると少なめであることも特徴です。
問6	答え 2 その地域を植民地として支配していた宗主国の違い	南アメリカの言語分布は、大航海時代以降のヨーロッパ諸国による勢力争いの結果を反映しています。15世紀末に結ばれた条約などにに基づき、現在のブラジルにあたる地域はポルトガルが、それ以外の地域の多くはスペインが植民地として支配しました。この歴史的背景により、現在もそれぞれの地域で当時の宗主国の言語が公用語として受け継がれています。
問7	答え 2 亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、上昇気流が発生しにくく乾燥する。	カイロは砂漠気候（乾燥帯）に属しています。この地域は緯度20度から30度付近に位置しており、年間を通じて亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響下にあるため、下降気流が卓越します。下降気流が発生する場所では雲が作られにくいため、降水量が極端に少なく、日差しが強いため気温が高くなります。対照的に、赤道低圧帯は多量の雨をもたらす性質があります。
問8	答え 1 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。	問題文に示された「夏季乾燥・冬季湿潤」という特徴は地中海性気候の典型的な雨温図のパターンを指しています。この気候下では、夏に乾燥に強いオリーブや柑橘類などの果樹を育て、比較的雨の多い冬に小麦を栽培する地中海式農業が発達しました。他の選択肢は、西岸海洋性気候（混合農業）や温暖湿潤気候（稲作）の特徴を述べたものです。
問9	答え 2 南半球に位置し、日本などの北半球の国々とは季節が逆になっている。	気温の変化に注目すると、1月・12月に気温が高く、6月・7月に気温が低くなっていることから、この都市は南半球にあることがわかります。北半球とは季節が逆転しているため、日本の冬の時期に夏を迎え、日本の夏の時期に冬を迎えています。また、年降水量が1200mmを超え、気温にも季節変化があることから、乾燥帯や熱帯ではなく、温帯の気候に属していると判断できます。
問10	答え 1 温暖湿潤気候	ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の東岸で見られるこの気候は、季節風（モンスーン）の影響を強く受けるのが特徴です。夏は高温多湿、冬は寒冷乾燥となり、季節ごとの変化が非常にはっきりしています。日本もその大部分がこの気候区に含まれており、豊かな降水量は古くから稲作などの農業を支え、現代では都市や工業の発展を支える重要な基盤となっています。
問11	答え 4 偏西風	中緯度帯の低気圧や高気圧、雲などの移動に大きな影響を与えるこの風は偏西風と呼ばれます。地球の自転の影響を受け、一年中はほぼ一定の方向に吹く「恒常風」の一つです。赤道付近に向かって吹く風は貿易風、極地付近から吹く風は極東風、季節によって吹く向きが逆になる風は季節風（モンスーン）であり、それぞれ発生する仕組みや地域が異なります。
問12	答え 2 一年を通して気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。	熱帯雨林気候は、熱帯の中でも特に降水量が安定して多いのが特徴です。同じ熱帯に属するサバナ気候が「雨季と乾季」の明瞭な差を持つのに対し、熱帯雨林気候は「年中高温多雨」であり、植物が絶え間なく成長を続けるため密林（ジャングルやセルバ）が形成されます。